

科学的根拠に基づく意思決定の普及方策の検討 -京都府の集中豪雨対策の取り組みを通じて-

A Study on Promotion of Science-based Decision Making -In Case of Kyoto Prefecture's Challenges against Torrential Rainfall-

○三宅英知・林春男

○Hidetomo MIYAKE, Haruo HAYASHI

In torrential rainfall, it is not always safe to go shelter when taking refuge, as the shelter may sometimes suffer from the torrential rain. And there are cases the residents were caught up in the disaster on their way to evacuation shelters. We propose a procedure manual to secure the safety of the shelter, judge the danger by checking weather condition and warning and others, and take locality into consideration. In addition, along this manual, we consider local code of behavior to choose actions for ensuring safety in torrential rainfall. We are going to evaluate the manual by utilizing the outcome of workshops and challenge to improve the manual in future.

### 1. はじめに

近年集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあるが、2009年8月の台風第9号による水害や、2011年9月の台風第12号による水害においては、安全確保行動の選択を適切に行うことが出来ず被災してしまう事例や、避難先となる避難所が被災している例が見受けられる。特に、集中豪雨は、比較的狭い範囲で発生し短時間に事態が推移することから、速やかに状況を判断し意志決定を行う事が重要である。また、行政からの避難関連情報が届かない状況も想定されることから、入手できる情報を元として科学的根拠に基づいた意思決定を行うことが重要であり、そのための取り組みを推進すべきである。当研究では、集中豪雨を対象として、科学的根拠に基づく意思決定のための判断手順のモデルを提言し、災害対応における科学的根拠に基づく意思決定の普及方策の検討を行う。

### 2. 集中豪雨時における安全確保行動の意思決定に係る課題と避難所点検手順書の検討

人は、限定的な合理性を用い、最適を目指して意思決定を行っている (Simon, 1955・1956) ことから、より合理性の高い意思決定のためには、“情報を迅速で省略的に処理することの出来る解決法” (Gigerenzer, 1999) を用いることが効果的であると考えられる。これは、集中豪雨時における安全確保行動の意思決定においても同様であると

考えられるが、上記の解決法は十分に活用されていないと思われる。その理由として、1) 関連する多分野の専門知識が必要、2) 関係する要素の関係性を把握することが難しい、3) 地域ごとの特性を考慮し対応を検討することが難しい、ことが考えられる。

上記の考察をふまえ、平成25年1月に京都府防災会議専門部会「集中豪雨対策ソフト部会」にて、避難所に着目した安全確保行動の意思決定のための点検手順書が作成された。この手順書では、避難所の構造や浸水可能性を確認しておくことが特徴の一つとなっている。また、その地域のハザード情報を点検することとされ、気象予警報等の基準値を事前にチェックしておき、降雨時に降雨強度等を点検することで危険性を的確に把握することができる。他の特徴としては、地域での被災経験を取り入れることがあげられ、その地域での過去の災害における被害状況を確認しておくことで、状況判断に生かすことができる。これらの特徴をふまえ、地域での対応行動基準を設定し、“情報を迅速で省略的に処理することの出来る解決法”となる、意思決定を支援するためのツールとする。

### 3. 避難所点検手順書の評価と今後の検討

平成25年11月にワークショップを実施し、手順書についての評価を実施した。今後はこの結果を生かし、検討を進めることとしている。